

# TokyoTech-EPFL Joint Workshop 開催

実施担当：山田智明・羽瀧聡史

開催日：2010年1月17日～1月23日

場所：箱根町強羅、東京工業大学、筑波研究学園都市

1月17日～1月23日にかけて、本学材料系 GCOE の4専攻（有機・高分子物質専攻、材料工学専攻、材料物理学専攻、物質科学創造専攻）とスイス連邦工科大学ローザンヌ校の材料専攻(Swiss Federal Institute of Technology-EPFL, Institute of Materials)における、博士課程学生を中心とした合同ワークショップが開催されました。Organizer は本学の竹添秀男教授、中嶋義晴特任教授が努められました。

本合同ワークショップでは、EPFL から材料科学を専攻する博士課程学生 10 名および教員 3 名が来日し、本学の博士後期課程学生 18 名および教員 9 名と、箱根町強羅にて研究発表討論会（1月17日～1月20日）を行いました。また、博士課程の意義や問題について話し合うセッションが設けられ、活発な意見交換が行われました。1月21日には、本学すずかけ台キャンパス・大岡山キャンパスにて、大学紹介および研究室ツアーが行われ、1月22日には筑波研究学園都市にある産業技術総合研究所（AIST）、物質・材料研究機構（NIMS）を訪問し、最先端の研究動向について学びました。全期間を通して様々な国々出身の学生が共に過ごす事で、様々な考え方に触れる機会に恵まれました。

また、本ワークショップを行うにあたり、本学教員の皆様、および AIST, NIMS の皆様には多大なご協力を頂きました。最後に、ワークショップの開催にあってご尽力を賜りました EPFL の Prof. Nava Setter に感謝致します。

